

**製品名: ACE1 (17Q3) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe06480**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.23mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,IF-P 1:100-1:200
分子量	150kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ACE
別名	Angiotensin-converting enzyme; somatic isoform precursor; CD143 antigen; DCP; DCP1; Dipeptidyl carboxypeptidase I; Kininase II;
遺伝子 ID	1636.0
SwissProt ID	P12821
免疫原	ヒトアンジオテンシン変換酵素 1 の合成ペプチド

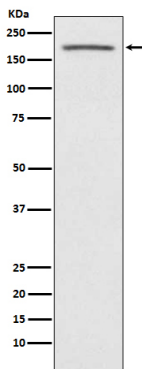
## 背景

アンジオテンシン I からアンジオテンシン II への末端 His-Leu の遊離により、アンジオテンシンの血管収縮作用が増強されます。また、強力な血管拡張剤であるブラジキニンを不活性化することもできます。さらに、GPI 部分のマンノース結合を切断することにより、GPI アンカー型タンパク質を膜から遊離させるグリコシダーゼ活性も有します。アンジオテンシン I からアンジオテンシン II への末端 His-Leu の遊離により、アンジオテンシンの血管収縮作用が増強されます。また、強力な血管拡張剤であるブラジキニンを不活性化することもできます。さらに、GPI 部分のマンノース結合を切断することにより、GPI アンカー型タンパク質を膜から遊離させるグリコシダーゼ活性も有します。

## 研究分野

心血管; 血液; 血清タンパク質; 幹細胞; 造血前駆細胞; 表面分子; シグナル伝達; 代謝; ビタミン/ミネラル; 細胞生物学; タンパク質分解/ユビキチン; タンパク質分解酵素; メタロプロテアーゼ; ACE; 血管系; 血管収縮; がん; がん代謝; 低酸素症への反応; キット/溶解物/その他; キット; ELISA キット; 心血管 ELISA キット; 代謝; 経路とプロセス; 補因子; ビタミン/ミネラル; 低酸素症

## 画像データ



ヒト胎児腎臓溶解物における ACE1 発現のウェスタンブロット分析。